

平成28年度・事業計画書

公1. 腎臓移植の普及促進に関する事業

- ア、院内体制の充実のため、県内医療機関を巡回し移植関連情報の提供や 相談・助言に努め、移植医療の発展に努める。
- イ、移植術を施すことによって不特定多数の健康の増進に寄与するため、献腎発生時から提供後までの円滑な連絡調整を行う。献腎発生時には提供者のデータ管理、提供施設や提供者との密接な連絡調整を図り、腎臓摘出・搬送・移植までのプロセスを担う。また提供後も提供施設や提供者に対し移植施設から発信される移植者のデータ等定期的な情報提供を行う。また提供者家族のアフターケアにも心がけ、献腎提供の社会的地位を知らしめ、献腎への意識を高める。
- ウ、提供現場の医師、移植医師、院内移植コーディネーター等の移植関係者に働きかけ、臓器提供・摘出・移植術を向上させ、移植医療の充実・発展に寄与するため、会議を開催し専門的知識の情報交換や症例検討等各々のスキルアップを図り、実際の提供や移植に備える。
- エ、臓器提供への協力を促すため、金銭的・精神的負担軽減に応えるべく、腎臓提供施設に対して献腎移植提供謝金の助成を行う。
- オ、今後の移植医療の発展に繋げるため、意識調査を実施したり、関連団体、関連書物での腎不全・移植関連データの収集を行う。
- カ、臓器提供の意思を生かし、提供につながるための体制整備を行う。そのため委員会を設置し、調査を依頼した施設に対し助成を行う。

公2. 腎臓移植と腎臓病の知識の普及啓発に関する事業

- ア、広範囲に対し腎臓移植や腎臓病の知識の普及啓発のため、インターネットやイベント、広報誌バンクだより等を活用したり、メディアや関係団体の協力を得てイベント等で意思表示カードやパンフレットの配布により、献腎運動の趣旨を宣伝する。
- イ、腎臓移植や腎臓病の知識の普及啓発のため、厚生労働省臓器移植推進月間行事等に合わせた講演会・市民公開講座等講座や公民館、学校、医療施設等での移植説明会等を活用し、腎臓移植や腎臓病の現状を伝え、理解を求める
- ウ、移植医療の社会的認知度を高めるため、移植を受けた方々が書いた絵や手紙、提供者が残したぬり絵作品に授業で色をぬり、いのちのメッセージを加えた絵、また臓器移植を考えるポスターコンクールの優秀作品の展示を行い、移植医療の尊さ、素晴らしさを伝える。

その他目的を達成するために必要な事業

- 公益社団法人日本臓器移植ネットワークの助成金による
あっせん事業体制整備事業 特別地域支援事業 第3年目

- 臓器提供意思表示カード配布事業（中部地区）

実施予定日：平成28年10月8日(土)、13:30～14:30

場所：JR 静岡駅コンコース

内容：臓器提供意思表示促進の啓発、グリーンライトアップの認知、国民大会への参加 PR

その他：静岡駅北口地下イベントスペースにおける普及活動

- グリーンライトアップ

実施予定日：10月臓器移植推進月間

場所：駿府城坤櫓、掛川城天守閣

- ふじのくに交通安全県民フェア

実施予定日：10月29～30日（土・日）のいずれか一日

場所：ツインメッセ静岡

- 第18回臓器移植推進国民大会

実施予定日：10月23日(日)、13:30～16:30

場所：グランシップ静岡・中ホール

- 30周年記念行事

- ・病院内普及啓発活動

プレイベント実施施設（静岡県立総合病院、焼津市立総合病院、浜松医療センター）

- ・ホームページ（30周年特集ページ）

歴史・20周年記念誌以降のイベントの紹介（いいねボタン）

コメントのページ